

## 第 37 回すいとびあ江南運営委員会会議録

日時 平成 30 年 5 月 29 日（火） 午後 2 時 00 分～午後 3 時 20 分

場所 すいとびあ江南 2 階 研修室 A

委員出席者 岩田一隆、尾関健治、小澤久、佐藤和弥、  
鶴見寿子、永井則夫、永井皓 計 7 名

指定管理者出席者 2 名

傍聴者 0 名

資料① ・平成 29 年度すいとびあ江南指定管理者事業報告書  
・すいとびあ江南利用状況表について（平成 27～29 年度）  
・地域別宿泊室利用人数・利用室数（平成 27～29 年度）  
・平成 29 年度すいとびあ江南ふるさと文化育成等事業報告  
・平成 29 年度すいとびあ江南指定管理者事業収支報告書

資料② ・すいとびあ江南アンケート集計シート（平成 29 年度）  
・ご意見、ご感想（平成 29 年度）

資料③ ・指定管理業務実地調査票及び総括評価票  
・すいとびあ江南の管理運営の評価に係る手引き

### 1. 委員長の挨拶

### 2. 議題

(1) 平成 29 年度すいとびあ江南指定管理者事業報告及び事業収支報告について

議長	指定管理者に説明を求める。
指定管理者	資料①に基づき説明する。
委員	淡水魚捕獲は、どこに委託しているのか。
指定管理者	愛北漁業協同組合に委託している。現在は鮎の稚魚が水槽に入っている。
委員	収支については、来年度もプラスとなるよう努力してほしい。
委員	昨年度の収支は約 120 万円の赤字で、今年度は約 210 万円の黒字だったので、前年比 300 万円以上の増加となっているが、個別に見ていくと人数が増えているが回数が減っていたり、その逆の場合があったりと分析するのが困難である。
指定管理者	宿泊については人数が増えれば収入アップにつながり、研修室等については稼働率が向上すると収入がアップし、施設ごとに基準が異なってくる。
委員	ヨガ教室はどうなっているのか。今でも人気があると聞いて

- いるが。
- 委員 ふるさと文化育成等事業のヨガ教室は平成 28 年度末で終了したが、一般の方が大広間等を借りて開いているヨガ教室については、年々参加者が増えている。
- 委員 素泊まりが増えた原因は何か。料理が原因なのか。
- 委員 アンケート結果をみると料理に満足しているという意見もある。料理だけが原因だとは思えない。
- 委員 レストランについて、個人的にはよく団体利用をしているが、平日でも集まりが良いため、集客方法として検討の余地があるのではないか。

## (2) 利用者からの要望等について

- 議長 指定管理者に説明を求める。
- 指定管理者 資料②に基づき説明する。
- 委員 飲食に関するアンケートの中に子どもへの要望等があるが、宿泊者に占める子どもの割合は分かるのか。また、子どもに対する配慮もちゃんと考えてほしい。
- 指定管理者 現状では満足な分析はできていない。このような要望、意見を真摯に受け止め、改善に向けて努力していきたい。
- 委員 清掃業務を委託している高齢者事業団への清掃指示はどのように行っているのか。
- 委員 責任者に対して話をしている。高齢者であるためひとり一人に指示をすることは難しい。
- 委員 指定管理者と委託事業者の間で、人間関係を大切にしながら仕事をしてほしい。

## (3) 平成 29 年度モニタリング評価結果の報告について

- 議長 事務局に報告を求める。
- 事務局 資料③に基づき報告する。

## 3. その他

- 議長 事務局に報告を求める。
- 事務局 その他として、すいとぴあ江南が江南市公共施設再配置計画の見直し対象となったことを報告するとともに、今後はこの計画を踏まえて運営していきます。  
次回の運営委員会は、11 月の開催を予定しています。